

土壌植物栄養研究 投稿規程

(2017年4月9日版)

I. 総則

1. 土壌植物栄養研究は、土壌・植物栄養・環境保全に関する原著論文、予報および必要な記事等を掲載する。
2. (投稿資格) 特に定めない
3. (著作権) 本誌に掲載された論文等についての著作権は NPO 法人 DGC 基礎研究所が管理する。

II. 原稿の種類

4. (投稿原稿) 原著論文、予報、その他の原稿とする。
 - ①原著論文: 独創的な研究で価値ある結論あるいは事実を含む報文とし、他誌に論文として未発表のものに限る。
 - ②予報: 研究途中ではあるが、価値ある方法あるいは事実を含み、原著論文として再投稿が可能な報告とする。
 - ③その他: 編集委員会が認めたもの。

III. 原稿の作成,送付および取り扱い

5. (原稿ファイル) 原稿は、別に定める原稿執筆規程に従って作成する。本文と図表は一つのファイルにまとめる。原稿の様式は、(WJSSPN サイト, <http://dgcbase.jp/wjsspn/>) からダウンロードした最新版に従う。
6. (投稿票ファイル) 原稿の送付にあたっては、初稿・改訂稿いずれの場合も、投稿票を作成し、添付する。ファイルの様式は、(WJSSPN サイト) から最新版をダウンロードして用いる。
7. (原稿の送付) 原稿の送付は電子メールによって行い、原稿のファイルとそれを PDF 形式としたファイル、投稿票ファイルを添付して下記宛てに送信する。原稿の送付後、3日以内に電子メールによる原稿受付通知が届かない場合は、電子メールまたは Fax で下記宛てに問い合わせること。

NPO 法人 DGC 基礎研究所内 土壌植物栄養研究 編集郎

Email: [info.wjsspn\(AT\)dgcbase.jp](mailto:info.wjsspn(AT)dgcbase.jp) ※ (AT) の部分はアットマークに変換すること。

Fax: 06-6857-2682

8. (原稿受付日および掲載受理日) 原稿受付日は、編集郎が原稿を受け付けた年月日、掲載受理日は原稿の掲載が編集委員会によって受理された日とする。
9. (原稿の規定枚数) 原稿の長さは原則として図表を含めて以下のページ数以内とする (26 字×25 行の原稿 4 枚が約 1 ページに相当する)。
掲載イメージとして原著論文 6 ページ、予報 4 ページ。

IV. 審査

10. (原稿の採否) 原稿の採否は編集委員会が決定する.
11. (内容の訂正) 編集委員会は字句の削除修正をし,または内容,構成および字句の修正を著者に要求することがある. また,採用が決定した原稿内容を著者が変更する場合は,編集委員会の承諾を得なければならない.
12. (原稿の種類別変更) 編集委員会は原稿の内容によっては, 著者に対して種類別変更を求めることがある.
13. (遅延原稿の整理) 著者に対し訂正を求めた原稿が予定の期間内に返却されない場合は取り下げとみなす.

V. 著者校正

14. web 掲載原稿の著者校正は1回とし, PDF 版の著者校正稿を掲載原稿とする. 校正では, 文章等, 内容の変更を認めない.

VI. 投稿料, 超過ページ代など

15. (投稿料) 投稿原稿については, 別に定める.
16. (超過ページ代) 本規程のページ数を超過した場合, 別に定める超過ページ代を申し受ける.
17. (別刷) 著者は, 別に定める別刷代によって別刷を 50 部以上買い取らなければならない. PDF ファイルは原稿の種類にかかわらず無料とし, 著者に贈呈する. なお「その他」の原稿については, 編集委員会の判断によるものとする.
18. (問い合わせ) 編集に関する問い合わせは下記あてに Email である.
土壌植物栄養研究編集事務局
Email: info.wjsspn(AT)dgebase.jp ※ (AT) の部分はアットマークに変換すること.

付則:本規程は 2016 年 6 月 20 日以降に投稿された原稿に適用される.

別に定める事項

- ・ 投稿料: 無料とする.
- ・ 超過ページ代: 掲載イメージ1 ページにつき 20,000 円
- ・ 別刷代: 掲載イメージ1 ページにつき 50 円 (50 部以上買い取り), カラーページを含む場合, 普通紙1 ページにつき 2,000 円を加算する.
(参考) 刷り上がり 6 ページの原著論文 (全モノクロ) の場合
 $50 \text{ 円} \times 6 \text{ ページ} \times 50 \text{ 部} = 15,000 \text{ 円}$